

平成31年度嘉麻市教育委員会 生涯学習課事業計画表(案)【中央公民館係】【稲築・碓井・嘉穂・山田地区公民館】

番号	アクションプラン主要施策	アクションプラン施策内容	アクションプラン事業名	個別事業名	平成 31 年 度 事 業 計 画							
					Plan ・ Check		Do ・ Action					
					実施目標	前年度の課題	実施時期	具体的な事業内容	課題解決に向けての対策	回数等	予算・経費・補助金等	関連事業(関連機関)連携
1	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	④ 公立公民館・自治公民館連携強化推進事業	分館・自治公民館活動支援事業	それぞれの公民館で行われている公民館活動の支援を行い、地域活性化と地域文化の向上を目指す。	公民館基本計画に基づき分館方式への移行を進めていく必要があるため、新たに分館を設置する区域においては、地区公民館が主導的立場で分館事業の実施計画を立案する必要がある。	4月～3月	地区公民館による分館活動の企画・立案・運営支援 地域・学校・行政の連携強化 各種補助金の交付 ・分館運営費補助 ・自治公民館活動事業費補助金 ・公民館類似施設等補助金 各種補助金についての地元協議	分館長会議・自治公民館長会議を通じて、分館方式への移行の説明を行い、新たに分館を設置する区域においては、地区公民館が主導的な立場で分館事業の実施計画を立案し、分館事業への協力及び参加を要請する。	随時	事業総額 16,706千円 (うち補助金) 公民館類似施設等補助金 2,972千円 分館運営費補助金 3,803千円 自治公民館等活動費補助金 3,683千円	分館 自治公民館 市内小・中学校
2	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	⑤ 公民館事業	稲築地区公民館施設整備事業	生涯学習活動の拠点となる稲築地区公民館施設の整備を行う。	-	4月～3月	稲築中学校区小中一体型校との併設に向けた協議 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会への情報提供及び意見聴取	-	随時	-	自治公民館 公民館利用団体 社会教育関係団体 企画財政課 学校教育課 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会
3	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	⑤ 公民館事業	分館・自治公民館施設見直し事業	公民館基本計画に基づき、分館施設の新設や建替、移設等を行う。自治公民館施設の見直しを行う。	分館を新設する稲築・碓井地区については、分館の対象区域の設定と自治公民館施設の見直しを同時に進めていく必要があるため、今後も地元住民への十分な説明、協議が必要である。また、山田・嘉穂地区については、分館施設の設置や移設等について、今後も地元住民への十分な説明、協議が必要である。	4月～3月	分館施設の設置や見直しを行い、施設の新設や建替、移設等の検討、地元協議を行う。 自治公民館施設の見直しを行い、地元協議を行う。	分館施設の設置・移設及び自治公民館施設の地元移管を進めるためには、地元協議を進めることに並行して、関係各課とも連携し、事業を進めていく。	随時	-	分館 自治公民館 企画財政課 総合窓口課 人権・同和対策課 地域活性推進課
4	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	⑤ 公民館事業	公民館施設管理運営事業	生涯学習の拠点である公民館施設の適切な維持管理を行う。	老朽化した施設が多くあるため、経年劣化による部品の交換や施設修繕等、費用が増加している。	4月～3月	公立公民館施設 ・施設の維持管理 ・施設の改修・補修 ・施設備品の管理・補修	経年劣化による部品交換や施設修繕については、計画的に行い、予算の平準化を図る。公立公民館施設の見直しを行い、計画的に施設整備を行う。	随時	事業総額 71,006千円	分館 企画財政課

平成31年度嘉麻市教育委員会 生涯学習課事業計画表(案)【中央公民館係】【稲築・碓井・嘉穂・山田地区公民館】

番号	アクションプラン主要施策	アクションプラン施策内容	アクションプラン事業名	個別事業名	平成 31 年 度 事 業 計 画							
					Plan ・ Check		Do ・ Action					
					実施目標	前年度の課題	実施時期	具体的な事業内容	課題解決に向けての対策	回数等	予算・経費・補助金等	関連事業(関連機関)連携
5	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	⑤ 公民館事業	成人式	大人になったことを自覚し、自らの努力で、人生を切り拓こうとする新成人を祝い励まし、若者の社会や地域のリーダーとしての育成を行う。	成人年齢を現行の20歳から18歳に引き下げる改正民法が2022年4月1日に施行されることに伴い、成人式の実施方法を検討していく必要がある。	2020年 1月12日	実行委員会形式による企画・運営 第1部 式典 第2部 アトラクション	近隣市町村の動向を踏まえ、成人年齢が現行の20歳から18歳に引き下げられた際の成人式の実施方法を検討していく。	実行委員会 5回程度	補助金 1,200千円	成人式実行委員会
6	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	⑤ 公民館事業	中央公民館事業	社会教育法第20条の目的に沿った講座を実施し、公民館活動の活性化を図る。	中央公民館で実施している全市民的な事業を、各地区公民館を中心に実施していくための柔軟な組織作りが必要である。  新たな人材の確保のためにも、地域住民と協働で実施する事業や、地域の核となる人材育成を行う事業について、積極的に取り組む必要がある。	4月～ 3月	公民館基本計画に基づき、住民の生涯学習や生活における文化の向上・健康増進などに資するための講座や講習会等を開催する。  公民館全体の取りまとめや指導助言を行い、併せて全市民的な事業を開催する。  地区公民館が各分館の活動支援及び新たに分館を設置する区域への活動支援を行うための指導助言を行う。  公民館活動を活性化するため、地域情報の収集や先進地事例等の情報発信を行う。  住民への学習機会の提供と各種事業を通じて、地域の公民館活動の核となる人材の育成及び支援を行う。	公民館基本計画に基づき、地域の実情に合わせた主体的な活動を促進する地区公民館の体制づくりを行う。  全市民的な事業の実施方法を見直し、公民館全体の取りまとめや指導助言を行うための中央公民館組織機能の見直しを行う。  事業の実施内容・実施方法についての協議・検討を行い、随時事業の見直しを行う。	年間5事業程度 (延べ20回程度)	講師謝礼 91千円 消耗品費 156千円 使用料及び賃借料 68千円	行政関係機関 市内小・中学校 社会教育関係団体 各種サークル

平成31年度嘉麻市教育委員会 生涯学習課事業計画表(案)【中央公民館係】【稲築・碓井・嘉穂・山田地区公民館】

番号	アクションプラン主要施策	アクションプラン施策内容	アクションプラン事業名	個別事業名	平成 31 年 度 事 業 計 画							
					Plan ・ Check		Do ・ Action					
					実施目標	前年度の課題	実施時期	具体的な事業内容	課題解決に向けての対策	回数等	予算・経費・補助金等	関連事業(関連機関)連携
7	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(2)学習機会の提供及び学習成果の活用促進	⑤ 公民館事業	地区公民館事業	<p>社会教育法第20条の目的に沿った講座を実施し、公民館活動の活性化を図る。</p> <p>新たな人材の確保のためにも、地域住民と協働で実施する事業や、地域の核となる人材育成を行う事業について、積極的に取り組む必要がある。</p> <p>中央公民館組織機構の見直しにより、全市的な事業を地区公民館で実施するに際して、住民が参加しやすい環境を整える必要がある。</p>	<p>公民館基本計画の公民館の設置目的及び実施する事業の内容に沿った事業を実施していく必要がある。</p> <p>公民館基本計画に基づき、住民の生涯学習や生活における文化の向上・健康増進などに資するための講座や講習会等を開催する。</p> <p>公民館情報を広く発信するとともに、参加しやすい環境を提供する。</p> <p>住民への学習機会の提供と各種事業を通じて、地域の公民館活動の核となる人材の育成及び支援を行う。</p> <p>各地区公民館長、地域活動指導員を通じて、各分館の活動支援及び新たに分館を設置する区域への活動支援を行う。</p> <p>・次世代を担う青少年の健全育成を目的とした事業</p> <p>・地域住民が集い、懇親、交流、情報交換し、地域住民や関係団体が活性化することを目的とする事業</p> <p>・伝統文化の継承と世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を推進する事業</p> <p>・地域団体の活性化と生きがいつくり、仲間づくりを目的とした事業</p> <p>・地域住民と共に企画・運営し、地域が主体となって事業を実施することを目的とした事業</p> <p>・地域の核として活動する人材を育成及び支援する事業</p>	4月～3月	<p>公民館基本計画に基づき、住民の生涯学習や生活における文化の向上・健康増進などに資するための講座や講習会等を開催する。</p> <p>公民館情報を広く発信するとともに、参加しやすい環境を提供する。</p> <p>住民への学習機会の提供と各種事業を通じて、地域の公民館活動の核となる人材の育成及び支援を行う。</p> <p>各地区公民館長、地域活動指導員を通じて、各分館の活動支援及び新たに分館を設置する区域への活動支援を行う。</p> <p>・次世代を担う青少年の健全育成を目的とした事業</p> <p>・地域住民が集い、懇親、交流、情報交換し、地域住民や関係団体が活性化することを目的とする事業</p> <p>・伝統文化の継承と世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を推進する事業</p> <p>・地域団体の活性化と生きがいつくり、仲間づくりを目的とした事業</p> <p>・地域住民と共に企画・運営し、地域が主体となって事業を実施することを目的とした事業</p> <p>・地域の核として活動する人材を育成及び支援する事業</p>	<p>地域住民のニーズをくみ取りつつ、住民が相互学習により地域活動の主体者となり得るような地域住民参加型の事業を推進する。</p> <p>事業の実実施計画、実施方法等について、ヒアリング・協議・検討を行い、随時事業の見直しを行う。</p> <p>様々なライフステージにおける多様なテーマから地域課題に即した、地域人材を活用できる事業・講座の企画・運営を通じ、地域の核として活動する人材の育成及び支援を行う。</p> <p>中央公民館組織機構の見直しにより、全市的な事業を地区公民館で実施するに際して、その実施方法等の検討を行う。</p>	年間30事業程度(延べ90回程度)	講師謝礼 310千円 消耗品費 312千円 委託料 112千円 使用料及び賃借料 271千円	分館 行政関係機関 市内小・中学校 社会教育関係団体 各種サークル